

# 第16回沖縄県少年少女空手道選手権大会

(第7回全九州少年少女空手道選手権大会兼第20回全日本少年少女空手道選手権大会沖縄県予選会)

## 実施要項

1. 名 称 第16回沖縄県少年少女空手道選手権大会
2. 主 催 沖縄県空手道連盟
3. 後 援 公益財団法人全日本空手道連盟 沖縄県 那覇市  
公益財団法人沖縄県体育協会 沖縄タイムス社 琉球新報社  
NHK 沖縄放送局 琉球放送 沖縄テレビ 琉球朝日放送 守礼堂
4. 日 時 令和2年9月21日(月) 開会式 午前9時～【形競技のみ】  
令和2年10月10日(土) 開会式 午前9時～【組手競技のみ】  
※参加道場・選手は朝8時集合し、会場設営にご協力ください。  
※3密を避けるため、4～6年生は8時集合、1～3年生は12時集合とします。  
また、感染拡大の状況によっては大会を中止する場合があります。
5. 会 場 形競技：那覇市民体育館、組手競技：沖縄県立武道館メインアリーナ
6. 競技種目 ※選手は形と組手の両方に出場することはできない。
  - (1) 男子 形 競 技：小学1年生の部、小学2年生の部、小学3年生の部  
(マツトなし) 小学4年生の部、小学5年生の部、小学6年生の部
  - (2) 女子 形 競 技：小学1年生の部、小学2年生の部、小学3年生の部  
(マツトなし) 小学4年生の部、小学5年生の部、小学6年生の部
  - (3) 男子 組手競技：小学1年生の部、小学2年生の部、小学3年生の部  
小学4年生の部、小学5年生の部、小学6年生の部
  - (4) 女子 組手競技：小学1年生の部、小学2年生の部、小学3年生の部  
小学4年生の部、小学5年生の部、小学6年生の部

### ★シード権について

全空連通知 (H26.12.9付) 「平成27年度第15回全日本少年少女大会より前回大会第3位まで入賞した4名についてはシード権及び出場権が与えられる」  
※これに準じて平成30年度より全九州少年少女大会でも全国3位入賞者は、シード選手として出場権が与えられます。

↓ 上記を受けて、沖縄県大会では以下の通りとします。

シード権を持っている選手は本戦優勝者と特別優勝決定戦を行います。

その場合、形の特別優勝決定戦はフラッグ方式で行う。

★今年度は【4年生男子形】に導入されます。

7. 参加制限 1 団体（道場）における選手エントリー枠は、次のとおりとする。

形競技・・・・男女1年～6年 各種目 **4名**

組手競技・・・・男女1年～6年 各種目 **4名**

※1 団体とは県空連会員道場一覧による。

【重要】加盟道場の名称を借りて他道場生が参加することはできない。発覚した場合、その選手は失格とし、関係した加盟道場も厳しく指導する。

8. 参加資格

① 沖縄県空手道連盟加盟道場会員で、**全空連会員登録**していること。

※ **県大会までに事前の** 全空連会員登録が必要です。

会員登録申請は個人または各団体で行うか、これまで通り県連から行うか、いずれかの方法で行ってください。詳しくは別添会員登録方法を参照。

② **全空連公認少年級位又は少年段位**を取得していること。

9. 競技規定 公益財団法人全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定及び沖縄県空手道連盟審判団申し合わせ事項による。

10. 競技方法

(1) 選手は形と組手の両方に出場することはできない。

(2) 組手 ①トーナメント方式とする。

②3位決定戦により3位、4位も決める。

### 1 ～ 3 年生

① 競技時間は1分フルタイムとする。

② 勝敗は競技時間内に先に4ポイント取得した場合、並びに競技終了後に得点の多い者を勝ちとする。同点で「先取」のない場合は旗判定とする。

### 4 ～ 6 年生

① 競技時間は1分30秒フルタイムとする。

② 勝敗は競技時間内に先に6ポイント取得した場合、並びに競技終了後に得点の多い者を勝ちとする。同点で「先取」のない場合は旗判定とする。

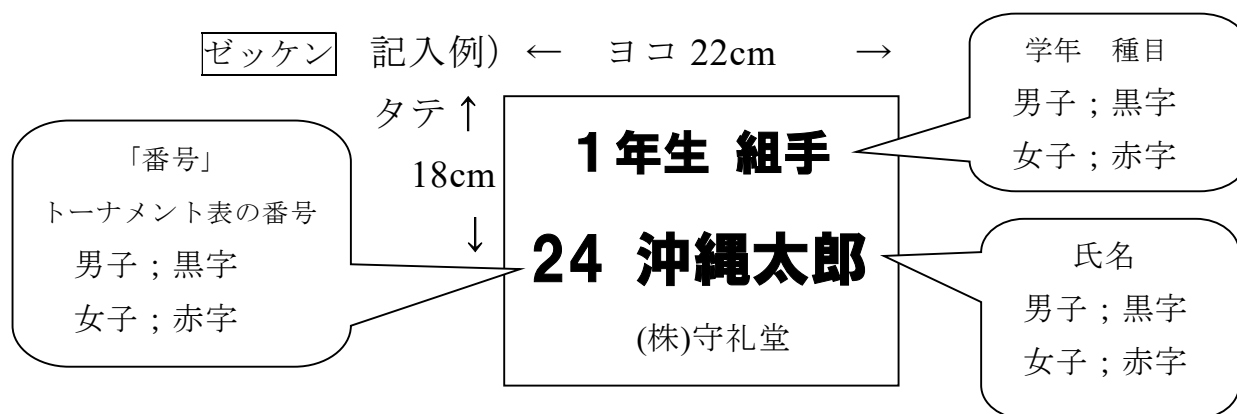
- (3) 形 ①ベスト4選出まではフラッグ方式のトーナメントで行い、2名同時に演武する。
- ②順位決定戦はベスト4、4人による得点制で行う。
- ③ベスト16以下は全空連基本形一～四の中から選定し、同じ形を繰返し競技できるものとする。
- ④ベスト8以上は全空連第1指定形・第2指定形、又は上記③の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰返し使用し競技できるものとする。
- (ベスト8までに使用した形は使えない、よって最低2つは必要)
- ⑤コートへの入場はトーナメントフラッグ方式では時間短縮のため直接形開始位置へ進み、主審のベルの合図で競技を開始する。
- (4) 安全具 組手全種目に拳サポーター（JKF検定小学生用赤青リバーシブル拳サポーター）、全空連検定メンホー（No.5以上）及びボディプロテクター、全空連検定小学生用インステップガード・シンガードを着用すること。
- 小学3年～6年生男子は必ずファールカップを装着すること。
- ただし、1、2年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。
- 安全具装着の無い選手は試合に出場できません。なお、安全具は選手各自で準備すること。
- (5) 監督・コーチ・・・監督又はコーチは合計6名までとする。大会開催中はフロアに選手、指定された監督、コーチ以外は入ってはいけない。

#### 「監督」の資格について

全空連ではH23年4月より「国体・全日本選手権以外の全国・地区・都道府県各大会の監督は**全空連会員**で**日体協指導員以上**の資格保持者であること」を規定しています。**当面は県内大会での資格確認はしませんが、全国・九州大会で監督として就く場合はこの資格が必要です。**

資格取得者は、4年に一度県外での資格更新講習会参加が義務付けられます。

- (6) 服装 ①監督・コーチは白の空手衣とする。
- ②監督・コーチは「監督・コーチ腕章」を各自準備し右腕上腕に着用すること。
- ③選手は競技規程にあった清潔な白の空手衣を着用すること。
- ④ゼッケンは組合せ抽選後、守礼堂が作成したものを事務局から参加道場へ送付する。記入例のように記載し、はがれないように空手着背面に縫い付けること。



⑤胸マークは道場団体に統一すること。

⑥金属類のヘアバンド、ヘアピン等は一切認めない。又、ミサंगा・リボン・ビーズ及びその他の装飾は禁止する。目立たないゴムバンド（黒等）で髪を束ねるものは認められる。

1 1. 表彰 各種目ベスト4（優勝、準優勝、3位、敢闘賞（4位1名））までを表彰する。

1 2. 審判員（公財）全日本空手道連盟公認全国並びに地区審判員により構成する。

不足が生じた場合は沖縄県空手道連盟公認審判員又は令和2年度県連審判講習会(令和2年実施予定)を受講している者を補充する。

1 3. 傷害処置 ①選手は、本大会1週間前までに各自の責任に於いて医師の健康診断を受け出場許可を受けておくこと。

②大会には、本部席にて、医師を配置し、競技中負傷した場合は、応急処置を行うが、それ以上の責任は負わない。

1 4. 参加料 ① 1人2,000円

②申し込み締切日までに、下記口座宛に**道場主氏名**で振り込むこと。

振込のない場合は、抽選致しません。

③振込先

**琉球銀行 本店 普通 1191574**

**口座名義 沖縄県空手道連盟 会計長 長嶺守栄**

④申込金額の内訳書も申込書と一緒に送付すること。

⑤**振込締切 令和2年8月14日(金)**

1 5. 大会保険 出場選手はスポーツ安全保険の加入を義務付ける。大会申込時に申込書と保険加入申込書の写しを提出すること。

## 16. 参加申し込み

- (1) 申込方法 所定の申込書（道場単位）に必要事項を記入して、スポーツ安全保険の写しを同封して下記宛郵送又は持参して下さい。（FAX不可）  
また、申込書の裏面に全空連会員証の写しを張り付けてください。  
写しの貼り付けがない場合は試合に出られない場合があります。

- (2) 申込締切 **令和2年8月14日（金） 午後5時必着（締切厳守）**

組合せ後の申込書の提出は一切受け付けません。

- (3) 申込先

〒900-0015 那覇市久茂地2-4-23

(株)池宮商会 空手道大会準備室 池宮城 拓

電話 090-3794-0426

FAX 098-861-0072

- (4) 次の場合、申込書の提出があっても抽選しません。

- ①スポーツ安全保険の写しが添付されていない場合。
- ②大会参加費を納めていない場合。
- ③県空連年会費を納めていない場合。
- ④全空連会員登録が未だの場合。※会員証の写し添付
- ⑤全空連少年級位又は少年段位を取得していない場合

## 17. 組合せ抽選 大会実行委員会にて行う。

抽選後、組合せを各参加道場へ送付します。誤字やその他のミス（本部入力ミスなど）を印刷前に訂正したいと思いますので、訂正があれば、  
大会担当者 西平 奨(すすむ)090-2580-8278 まで連絡ください。

【メールアドレス shou.n.n@sweet.ocn.ne.jp】

## 18. 監督・審判会議 大会当日朝08:30 Aコートにて行う。

## 19. 九州大会派遣について

★今年度は宮崎県宮崎市での大会になります。宿泊施設に限りがありますので、事務局にて旅行社を斡旋します。希望の方はご利用ください。県大会時に旅行社による説明会を行います。

- (1) 第7回全九州少年少女空手道選手権大会は**令和2年11月23日（月）祝日**

宮崎県：宮崎県武道館で開催されます。

- (2) **優勝、準優勝、3位、4位の選手**は第7回全九州少年少女空手道選手権大会の沖縄県代表選手として推薦し、参加費は沖縄県空手道連盟で負担する。但し、航空運賃、宿泊費、交通費等は全額自己負担とする。

- (3) **九州大会を辞退する選手**は大会当日、県大会担当者：西平 奨 090-2580-8278 まで必ず連絡して下さい。辞退が出た場合の欠員補充はせず、その種目を不参加とします。

- (4) 九州大会の「**沖縄県代表監督 1 名**」「**コーチ 6 名以内**」は九州大会に参加する団体の有資格者（日体協指導員以上又は九州地区審判員以上）から選任する。  
「**監督 1 名**」「**コーチ 6 名以内**」の旅費・宿泊費等は県連より一部補助する。
- (5) 大会会場では上記（4）「**監督**」と調整をして下さい。監督連絡先については、後日事務局より報告します。
- (6) 組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤青リバーシブル）、全空連検定メンホー(No.5 以上)及びボディプロテクター、全空連検定小学生用インステップガード・シンガードを着装すること。なお、これらの安全具は選手各自において用意すること。また、小学校 3～6 年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。ただし、1、2 年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。  
組手競技では、安全具のない選手は出場できません。十分にご注意ください。

## **20. 全国大会派遣について ★航空便・宿泊予約等は各自で手配となります。**

- (1) 第 20 回全国少年少女空手道選手権大会は令和 3 年 2 月～3 月ごろに予定されます。
- (2) **優勝、準優勝者は第 20 回全日本少年少女空手道選手権大会の沖縄県代表選手として推薦し、参加費は沖縄県空手道連盟で負担する。但し、航空運賃、宿泊費、交通費等は全額自己負担とする。**
- (3) **全国大会を辞退する選手は大会当日、県大会担当者：西平 奨 090-2580-8278 まで必ず連絡して下さい。辞退が出た場合は 3 位・4 位の選手から順に全国大会出場選手を選考します。それでも埋まらない場合は、その種目の参加は「欠員」とします。**
- (4) 全国大会の「**沖縄県代表監督 2 名**」は全国大会に参加する団体の有資格者（日体協指導員以上又は九州地区審判員以上）から選任する。「**監督 2 名**」の旅費・宿泊費等は県連より一部補助する。
- (5) 大会会場では上記（4）「**監督**」と調整をして下さい。監督連絡先については、後日事務局より報告します。
- (7) 組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤青リバーシブル）、全空連検定メンホー(No.5 以上)及びボディプロテクター、全空連検定小学生用インステップガード・シンガードを着装すること。なお、これらの安全具は選手各自において用意すること。また、小学校 3～6 年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。組手競技では、安全具のない選手は出場できません。十分にご注意ください。

2 1. **駐車場について ご協力お願いします。**

○那覇市民体育館・・・第1・3駐車場をご利用ください。  
(第2駐車場は一般利用者のみ)

○武道館地下駐車場・横駐車場・・・駐車券配布された方のみの利用  
→ 県連役員・理事・大会役員・ドクター・審判員等  
※審判員も上記満杯の場合は鳥居側等をご利用ください。

○鳥居側駐車場 → 参加選手・監督・コーチ・応援団等

2 2. 県大会問合せ先

2 3. 九州大会申込責任者

2 4. 全国大会申込責任者

事務局次長 **西平 奨** 携帯 090-2580-8278

メールアドレス shou.n.n@sweet.ocn.ne.jp

## 25. 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン (公財 全日本空手道連盟の指導による)

### <以下の場合には参加の見合わせをお願いします>

- 体調がよくない場合。(例: 37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
- 同居家族や身近な親族、知人に感染が疑われている場合。
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

### <感染予防のアナウンス>

- マスク着用(試合時を除く) ※審判員は試合中も原則マスクを着用すること。
- 手洗い、手指消毒の徹底。
- ソーシャルディスタンス(2m)の確保。
- 大会を通じて大きな声での会話、応援は控えること。
- 大会を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行わないこと。
- その他、感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、指示に従うこと。

### <報告義務>

- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会主催者に対し速やかに報告すること。
- 報告は、個人(家族・道場主)→大会主催者→(公財)全日本空手道連盟とする。

### <試合中の対策>

- 安全具(メンホー、拳サポーター、インステップガード等)や帯の共有は認めない。
- 形競技については、形名の呼称、気合も無しとすること。
- 組手競技についても、気合を無しとすること。
- その他、大会主催者が決めた措置の遵守、指示に従うこと。

### <観客・応援について>

- 本大会は原則無観客で行う。但し、送迎等の理由による保護者等の入場はソーシャルディスタンスの確保を条件に認めるが、大会当日の状況によっては入場を制限する場合がある。  
(2000席ある会場であれば500人迄の入場)

※道場団体の代表者で県少年少女大会のデータが欲しい方は沖縄県空手道連盟のHPよりダウンロード下さい。